

# 岡崎幸田 OKAZAKIKOUTA

2023年NHKの大河ドラマ「どうする家康」で徳川家康の出生地として話題を集めた岡崎市とその南に隣接する幸田町の区域は、三河武士発祥の地として古より栄え、東西文化の要衝として歴史に彩られた伝統・文化・芸能などが数多く遺されています。



春の岡崎城

この地域は、愛知県の中央部に位置し、矢作川、乙川の流域に広がる岡崎平野と、三河山地に連なる山間部からなっており、名山本宮山を中心とした本宮山県立自然公園は、くらがり溪谷を始めとする美しい自然・景観に恵まれ、多くの人びとに親しまれています。



美しい人工林



味噌蔵

八丁味噌の語源となった八丁（八帖）町は、岡崎城から西に八丁の場所にあり、現在も昔ながらの味噌蔵が残され豆味噌が製造されています。八丁味噌は『名古屋めし』の代表的な調味料として定着し、愛知県の特産品として広く認知されています。



農林業も多種多様で、林業は優良な三河材の供給地として、農業は県内有数のなすやいちごの産地として知られています。さらに粘りのある良質な「山の赤土」から他の産地にはない良質なじねんじょが生産され、「珍宝柿」の名で親しまれている筆柿は、幸田町特産として知られるなど特色ある農業生産が各地で行われています。



幸田町の筆柿